患者さまへ

「非大規模病院における迅速診断法を用いた抗真菌薬適正使用支援が患者アウトカムへ及ぼす影響」

この研究は、通常の診療で得られた記録に加え、新たに患者さまの情報を取得して行われます。このような研究では、国が定めた指針に基づき、対象となる患者さまのお一人ずつから直接同意を得ることが困難な場合には、研究の目的を含む研究の実施についての情報を公開することが必要とされています。なお、研究結果は学会等で発表されることがありますが、その際も個人を特定する情報は公表いたしません。

1 研究の対象	2018 年 6 月～2024 年 5 月に当院に入院し、血液培養からカンジダが検出された／される方
2 研究目的・方法	非大規模病院における迅速診断法（PCR 法）を用いた抗真菌薬適正使用支援が患者さまの治療成績に及ぼす影響について、診療録の情報から検討します。これにより、非大規模病院における抗真菌薬適正使用支援の発展が見込めます。 研究の期間：施設院長許可（2024 年 4 月予定）後～2027 年 3 月
3 情報の利用拒否	情報が当該研究に用いられることについて、患者さまもしくは患者さまのご家族等で患者さまの意思及び利益を代弁できる代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としません。その場合は、「5. お問い合わせ先」までお申出ください。その場合でも患者さまに不利益が生じることはありません。 ただし、ご了承頂けない旨の意思表示があった時点で既にデータ解析が終わっている場合など、データから除けない場合もあり、ご希望に添えない場合もあります。
4 研究に用いる情報の種類	情報：年齢、性別、身長、体重、治療期間、入院期間、使用抗真菌薬、血液検査値等
5 お問い合わせ先	本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。 照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先： 氏名：宮﨑　公爾（研究責任者） 病院名・所属、職位：札幌徳洲会病院・薬剤部、薬剤師 住所：北海道札幌市厚別区大谷地東 1 丁目 1-1 連絡先：011-890-1110

2026 年 2 月 3 日作成（第 1.2 版）